

平成 2 1 年度  
農作物病虫害発生予察 1 1 月月報

平成 2 1 年(2009年) 1 2 月 1 日  
山 口 県 病 害 虫 防 除 所

I 気象概況

アメダス山口県山口地点

月・半旬	気 温 (°C)								
	平均			最 高			最 低		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
11.1	12.1	13.7	△ 1.6	17.8	19.8	△ 2.0	6.6	8.6	△ 2.0
11.2	17.9	13.0	4.9	23.1	18.9	4.2	13.6	8.0	5.6
11.3	14.6	12.0	2.6	18.1	17.6	0.5	11.2	7.1	4.1
11.4	8.5	10.7	△ 2.2	12.5	16.4	△ 3.9	5.3	5.8	△ 0.5
11.5	8.4	9.5	△ 1.1	13.9	15.3	△ 1.4	3.6	4.7	△ 1.1
11.6	10.5	8.5	2.0	17.1	14.2	2.9	5.7	3.8	1.9
平均・計	12.0	11.2	0.8	17.1	17.0	0.1	7.7	6.3	1.4
月・半旬	平均湿度(%)			降水量(mm)			日照時間(h)		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
	11.1	74	77	△ 3	30.0	13.1	16.9	22.3	27.3
11.2	78	77	1	84.0	13.0	71.0	19.6	25.5	△ 5.9
11.3	69	77	△ 8	54.0	13.5	40.5	15.2	23.2	△ 8.0
11.4	70	78	△ 8	16.0	13.7	2.3	10.1	22.5	△ 12.4
11.5	80	76	4	2.5	13.0	△ 10.5	19.1	22.3	△ 3.2
11.6	73	77	△ 4	2.2	11.8	△ 9.6	23.7	21.8	1.9
平均・計	74	77	△ 3	188.7	78.1	110.6	110.0	142.6	△ 32.6

II 作物の生育状況

- (1) キャベツ、ハクサイ、はなっこりー：10月の少雨及び11月の一時期の寒波により生育がやや遅れたが、その後の生育は回復し順調であった。
- (2) イチゴ：花芽分化は順調に進み、11月の出荷状況も順調であった。

Ⅲ 病害虫の発生概況

1 野菜

2009年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
ハクサイ (調査ほ場数:7) 軟腐病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平 年17.9%)、発病株率0% (平年2.0%)、発 病度0 (平年0.5) で平年並みであった。	—	—
白斑病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平 年9.9%)、発病株率0% (平年1.5%)、発 病度0 (平年2.9) で平年に比べやや少な かった。	—	—
べと病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率28.6% (平年48.7%)、発病株率21.7% (平年30.6 %)、発病度5.4 (平年10.2) で平年並みで あった。	県内全域	中 19 少 19 計 38
黒斑病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率71.4% (平年44.2%)、発病株率2.0% (平年6.5 %)、発病度0.5 (平年1.7) で平年並みで あった。	県内全域	少 96
モザイク病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平 年2.7%)、発病株率0% (平年0.04%) で平 年並みであった。	—	—
アブラムシ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率28.6% (平年20.0%)、10株当たり虫数5.3頭 (平 年23.6頭) で平年並みであった。	県内全域	中 19 少 19 計 38
ヨトウガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平 年11.7%)、寄生株率0% (平年0.4%) で 平年並みであった。	—	—
コナガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平 年12.7%)、10株当たり虫数0頭 (平年0.2 頭) で平年並みであった。	—	—
ハスモンヨトウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平 年15.8%)、寄生株率0% (平年0.5%) で 平年並みであった。	—	—
ウワバ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率28.6% (平年6.8%)、寄生株率0.6% (平年0.2%) で平年に比べ多かった。	県内全域	少 38
シロイチモジヨ トウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平 年5.6%)、寄生株率0% (平年0.1%) で平 年並みであった。	—	—
オオタバコガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平 年3.4%)、寄生株率0% (平年0.1%) で平 年並みであった。	—	—

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
キャベツ （調査ほ場数 中旬：12 下旬：10） 黒腐病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%（平年24.4%）、発病株率0%（平年3.7%）、発病度0（平年1.0）で平年に比べ少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%（平年23.5%）、発病株率0%（平年4.0%）、発病度0（平年1.0）で平年に比べやや少なかった。	—	—
キャベツ 菌核病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%（平年9.3%）、発病株率0%（平年0.3%）で平年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0%（平年12.2%）、発病株率0.6%（平年0.7%）で平年並みであった。	県内全域	少 36
萎黄病	中旬、下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。	—	—
モンシロチョウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率33.3%（平年8.0%）、10株当たり虫数0.8頭（平年0.1頭）で平年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率30.0%（平年4.0%）、10株当たり虫数0.5頭（平年0.1頭）で平年に比べ多かった。	県内全域	少 62
コナガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率41.7%（平年22.4%）、10株当たり虫数0.4頭（平年0.6頭）で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率30.0%（平年23.7%）、10株当たり虫数0.9頭（平年0.6頭）で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 77
ヨトウガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率8.3%（平年11.8%）、寄生株率0.2%（平年0.5%）で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%（平年9.4%）、寄生株率0%（平年0.3%）で平年並みであった。	県内全域	少 15
ハスモンヨトウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率16.7%（平年32.6%）、寄生株率0.3%（平年1.4%）で平年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0%（平年21.7%）、寄生株率0.4%（平年0.9%）で平年並みであった。	県内全域	少 31

2009年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
キャベツ オオタバコガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率50.0% (平成27.8%)、寄生株率6.8%(平成1.7%) で平年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率50.0% (平成22.5%)、寄生株率2.8%(平成1.2%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	甚 15 多 15 中 15 <u>少 46</u> 計 91
ウワバ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率41.7% (平成25.9%)、寄生株率1.0%(平成1.2%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (平成19.0%)、寄生株率0.4%(平成1.1%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 77
シロイチモジヨ トウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年2.6%)、寄生株率0%(平成0.1%)で平 年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (平成6.2%)、寄生株率0.6%(平成0.1 %)で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 15
イチゴ (調査ほ場数:20) (うち着果ほ場数 : 19) 灰色かび病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年1.6%)、発病株率0%(平成0.03%)、 発病果率0%(平成0.01%)で平年並みで あった。	—	—
うどんこ病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率50.0% (平成26.2%)、発病株率17.1%(平成4.8 %)、発病葉率9.3%(平成2.2%)、発病果 率0.3%(平成0.06%)で平年に比べ多か った。	県内全域	多 23 中 12 <u>少 23</u> 計 58
炭疽病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年7.0%)、発病株率0%(平成0.3%)で平 年に比べやや少なかった。	—	—
萎黄病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年2.0%)、発病株率0%(平成0.2%)で平 年並みであった。	—	—
菌核病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年1.0%)、発病株率0%(平成0.02%)で平 年並みであった。	—	—
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率30.0% (平成28.6%)、寄生株率6.4%(平成6.3 %)で平年並みであった。 優占種はワタアブラムシであった。	県内全域	少 35

2009年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
イチゴ ハダニ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% ( <u>平成19.9%</u> )、寄生株率6.1%( <u>平成5.4%</u> ) で平成並みであった。 優占種はナミハダニであった。	県内全域	多 6 少 23 計 29
ハスモンヨトウ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率5.0% ( <u>平成15.1%</u> )、寄生株率0.1%( <u>平成0.8%</u> ) で平成に比べ少なかった。	県内全域	少 6
オンシツコナジ ラミ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率30.0% ( <u>平成16.1%</u> )、寄生株率5.5%( <u>平成1.3%</u> ) で平成に比べ多かった。	県内全域	少 35
はなっこりー (調査ほ場数:5) 軟腐病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% ( <u>前年0%</u> )、発病株率1.2%( <u>前年0%</u> )で前 年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%( <u>前 年25.0%</u> )、発病株率0%( <u>前年0.5%</u> )で前 年に比べ少なかった。	宇部市	少 4
べと病	中旬の巡回調査では、発生は認められ ず、前年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率40.0% ( <u>前年0%</u> )、発病株率5.6%( <u>前年0%</u> )で前 年に比べ多かった。	県内全域	少 8
菌核病	中旬、下旬の巡回調査では、発生は認め られず、前年並みであった。	—	—
モンシロチョウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率60.0% ( <u>前年75.0%</u> )、10株当たり虫数1.6頭( <u>前 年0.8頭</u> )で前年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%( <u>前 年25.0%</u> )、10株当たり虫数0頭( <u>前年 4.0頭</u> )で前年に比べ少なかった	県内全域	少 11
コナガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率80.0% ( <u>前年75.0%</u> )、10株当たり虫数1.2頭( <u>前 年1.0頭</u> )で前年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率40.0% ( <u>前年50.0%</u> )、10株当たり虫数0.4頭( <u>前 年1.0頭</u> )で前年に比べ少なかった。	県内全域	少 15
ヨトウガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% ( <u>前年25.0%</u> )、寄生株率0.4%( <u>前年0.5%</u> ) で前年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%( <u>前 年0%</u> )、寄生株率0%( <u>前年0%</u> )で前年並 みであった。	県内全域	少 4

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)																		
はなっこりー ハスモンヨトウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率20% (前年100%)、寄生株率0.4% (前年5.5%) で前年に比べ少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (前年25.0%)、寄生株率0% (前年0.5%) で前年に比べ少なかった。	県内全域	少 4																		
オオタバコガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率60.0% (前年0%)、寄生株率3.2% (前年0%) で前年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率60.0% (前年25.0%)、寄生株率1.6% (前年0.5%) で前年に比べ多かった。	県内全域	中 8 少 4 計 12																		
シロイチモジヨ トウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (前年25.0%)、寄生株率0.4% (前年0.5%) で前年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (前年0%)、寄生株率0.4% (前年0%) で前年に比べ多かった。	県内全域	少 4																		
ウワバ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率80.0% (前年25.0%)、寄生株率4.0% (前年1.0%) で前年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率40.0% (前年25.0%)、寄生株率2.0% (前年2.0%) で前年並みであった。	県内全域	中 11 少 4 計 15																		
アブラナ科野菜 コナガ	山口市大内のフェロモントラップにおける11月の誘殺数は、3頭 (平年65頭) で平年に比べやや少なかった。	県内全域	—																		
野菜全般 ハスモンヨトウ	山口市大内のフェロモントラップにおける11月の誘殺数は、1,206頭 (平年1,098頭) で前年並みであった。  表 10/21～11/20のフェロモントラップ誘殺数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>本年 (頭)</th> <th>平年 (頭)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>周南市</td> <td>3,108</td> <td>2,145</td> </tr> <tr> <td>阿東町</td> <td>277</td> <td>309</td> </tr> <tr> <td>萩市明木</td> <td>206</td> <td>124</td> </tr> <tr> <td>柳井市</td> <td>862</td> <td>755</td> </tr> <tr> <td>下関市</td> <td>1,210</td> <td>1,683</td> </tr> </tbody> </table>	地点	本年 (頭)	平年 (頭)	周南市	3,108	2,145	阿東町	277	309	萩市明木	206	124	柳井市	862	755	下関市	1,210	1,683	県内全域	—
地点	本年 (頭)	平年 (頭)																			
周南市	3,108	2,145																			
阿東町	277	309																			
萩市明木	206	124																			
柳井市	862	755																			
下関市	1,210	1,683																			

2009年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
野菜全般 オオタバコガ	山口市大内のフェロモントラップによる 11月の誘殺数は、11頭(平年6.3頭)で平 年に比べやや多かった。	県内全域	—

— お問い合わせは山口県病害虫防除所へどうぞ —

電 話 083-927-4006  
F A X 083-927-4071  
テレホンサービス 083-927-4649

作物 担当者  
普通作：藤村(病害) 中川(虫害)  
果 樹：村本(病害) 河村(虫害)  
野 菜：河村(病害) 溝部(虫害)